

令和3年度

施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター
----------	--------------

番号	24
----	----

令和3年度

施設評価調書

施設の名称……市民スポーツセンター

所管担当課……教育委員会生涯学習課

令和3年7月

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	市民の健康増進と体育の向上及びレクリエーションの振興を図るため					
運 営 事 業 名	R 元年度	R 2 年目標値	R 2 年実績値	対前年比	目標達成率	評価
施設利用者数	59,631 人	66,522 人	29,939 人	50.20%	45.00%	D
設置目的に対する総合評価						D
目 的 達 成 度 の 評 価 基 準	会議室1、会議室2、創作実習室、視聴覚室、体育館、陶芸窯の合計利用者数を評価基準とし、過去3年間の最多利用者数を目標値に設定。 A→100%以上 B→80%～99% C→60～79% D→40～59% E→40%未満					

2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	当施設は、体育館・視聴覚室・会議室・創作実習室、陶芸窯を持つ多目的施設で、スポーツと文化活動等により年間6万人以上の利用があり（R2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者数は半減）、市民の健康増進と体育の向上及びレクリエーションの振興に大きく寄与している。平成28年11月より陶芸窯の運用を開始し、文化施設も持つ多目的施設となった。
上 記 の 原 因	平成18年度から指定管理者として施設の管理運営に携わってきた、下田市振興公社による合宿誘致、自主事業の拡充など運営努力の結果、年間6万人以上の利用者数である。（令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、休館や利用制限もあり、利用者数は例年より半減。）

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	指定管理者のこれまでのノウハウを生かし、合宿誘致、自主事業の拡充などの他、隣接の子育て支援センター、認定こども園、下田中学校との連携による施設活用など更なる一層の運営努力を期待する。		
R 3 年度運営事業と目標値	運 営 事 業 名	R 3 年度目標値	備 考
	施設利用者数	66,522 人	過去3年間の最多利用者数（H30年度）

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価（上段＝目標値、下段＝実績値）

運 営 事 業 名	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度
総合評価	C	B	B	B
施設利用者数	81,586 人	81,893 人	81,893 人	66,983 人
	62,397 人	66,983 人	66,522 人	59,631 人

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		R元年度値	R2年目標値	R2年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設 総利用者数	59,631 人	66,522 人	29,939 人	50.20%	45.00%
	B 下田市 年間経費	21,993,387	21,807,505	23,761,243	108.03%	108.95%
	B/A	368.82	327.82	793.65	215.18%	242.09%
②光熱水費		1,827,348	2,769,000	1,630,476	89.22%	169.82%
③消耗品費		958,636	936,000	799,250	83.37%	117.10%
効率性指標の考え方等		A総利用者数＝会議室1、会議室2、創作実習室、視聴覚室、体育館、陶芸窯の合計利用者数。目標値は過去3年間の最多利用者数。 B年間経費＝施設の概要、(11)年間経費等推移の支出合計＋人件費。目標値は当初予算額。 ②③については、参考として指定管理者事業予算書・決算書の数値（管理運営費、文自主事業費の合計値）を転載。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	指定管理者により、経費削減の取り組みが継続して行われているが、貸館事業が主体を占めるため、過度の節減は難しい状況。
----------------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	光熱水費の軽減に向け、施設利用者へ節水・節電の呼びかけ等の対応を行う。施設の特性を活かした運営により、利用者数の増加を図る。		
R3年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A	358.99	年間経費R3年度予算（23,881,000円）÷利用者数目標値（66,522人）
	②光熱水費（参考）	2,766,000	指定管理者予算（施設管理事業＋自主事業）
	③消耗品費（参考）	894,000	指定管理者予算（施設管理事業＋自主事業）

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
①利用単位当たり 経費	目標値	81,586 人	81,893 人	81,893 人	66,983 人
	A実績値	62,397 人	66,983 人	66,522 人	59,631 人
	B実績値	28,065,750	21,394,651	22,961,466	22,993,387
	B/A	449.79	319.40	345.17	385.59
	対前年比(A)	95.77%	107.35%	99.31%	89.64%
	目標達成率	76.48%	81.80%	81.23%	89.02%
②光熱水費	目標値	2,610,000	2,693,000	2,718,000	2,718,000
	実績値	1,679,057	1,950,046	2,090,802	1,827,348
	対前年比	80.28%	116.13%	107.22%	87.40%
	目標達成率	155.44%	138.10%	130.00%	148.74%
③消耗品費	目標値	680,000	719,000	895,000	901,000
	実績値	1,016,661	885,461	1,010,755	958,636
	対前年比	135.42%	87.10%	114.15%	94.84%
	目標達成率	66.89%	81.12%	88.55%	93.99%

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	H30 年度	R 元年度	R 2 年度
	①使用料原価	1 m ² 1 時間当たりの原価	円	8.0 円	8.3 円	8.8 円
	②稼働割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	605%	685%	780%
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	①×②	円	50.82 円	56.86 円	68.64 円
	④現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均	体育館、会議室、視聴覚室、創作実習室、陶芸窯の平均値	円	13.71 円	13.99 円	13.99 円
	⑤適正化計画	平成 18 年度 10 月 4 日条例の一部改正により減免規定の見直しと使用料を改定。 平成 20 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日までの使用について改定後料金を適用。 平成 25 年度 12 月 12 日条例の一部改正により使用料を改定。 平成 26 年 4 月 1 日以降の使用について改定後の料金を適用。 平成 28 年 11 月 1 日以降の使用について陶芸窯の料金を制定。 令和元年度 6 月 26 日条例の一部改正により使用料を改定。 令和元年 10 月 1 日以降の使用について改定後の料金を適用。				

【指定管理者制度を導入施設のため、参考値として指定管理者の決算値をもとに算出】

①□ m² 1 時間あたりの原価＝（人件費＋物件費）÷総面積÷年間使用可能時間

R 2 年度：23,107,431 円（管理運営費計）÷830.29 m²（貸出面積）÷3,168h（年間使用可能時間）≒8.8 円

②年間経費を年間収入で賄えない比率＝年間経費÷年間使用料収入

R 2 年度：23,107,431 円（管理運営費計）÷2,963,230 円（年間使用料収入）≒7.798（780%）

③ 1 m² 1 時間適正使用料＝1 m²あたりの原価（①）×年間経費を年間収入で賄えない比率（②）

R 2 年度：8.8 円×780%≒68.64 円

運営に掛かる 税負担 (市民負担)	年度		H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度(予算)
	人口（4 月 1 日：人）		21,937	21,492	21,080	20,734
	人口 1 人あたり（円/人）	運営経費（収入除く）	1,039	1,016	1,119	1,152
		年間総経費	1,037	1,007	1,113	1,169

※人口 1 人あたりの運営経費：施設の概要「11 年間経費等推移」支出合計÷人口

※人口 1 人あたりの年間総経費：施設の概要「11 年間経費等推移」下田市負担年間総経費÷人口

（小数点以下四捨五入とする）

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

利用者満足度調査

実施の有無	☒ 有 ☐ 無	調査の方法	アンケート	R 2 年度調査数	17 件
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	H30 年度回答数	R 元年度回答数	R 2 年度回答数	
施設の利用案内	1 わかりやすい	1 = 25	1 = 20	1 = 2	
	2 わかりにくい	2 = 0 無回答 = 15	2 = 0 無回答 = 8	2 = 0 無回答 = 15	
予約受付	1 スムーズにできた	1 = 24	1 = 20	1 = 2	
	2 時間がかかった	2 = 0 無回答 = 16	2 = 0 無回答 = 8	2 = 0 無回答 = 15	
納付等受付手続き	1 すぐにできた	1 = 23	1 = 19	1 = 2	
	2 時間がかかった	2 = 0 無回答 = 17	2 = 0 無回答 = 9	2 = 0 無回答 = 15	
係員の接客態度	1 良い	1 = 16	1 = 15	1 = 0	
	2 普通	2 = 9	2 = 5	2 = 2	
	3 悪い	無回答 = 15	無回答 = 8	無回答 = 15	
係員の案内	1 適切だった	1 = 18	1 = 14	1 = 1	
	2 普通	2 = 7	2 = 5	2 = 1	
	3 悪い	3 = 0 無回答 = 15	3 = 0 無回答 = 9	3 = 0 無回答 = 15	
料金について	1 高い	1 = 4	1 = 0	1 = 0	
	2 普通	2 = 19	2 = 13	2 = 2	
	3 安い	3 = 2 無回答 = 15	3 = 7 無回答 = 8	3 = 0 無回答 = 15	
清掃について	1 清潔	1 = 18	1 = 13	1 = 1	
	2 普通	2 = 7	2 = 5	2 = 1	
	3 不潔	3 = 0 無回答 = 15	3 = 0 無回答 = 8	3 = 0 無回答 = 15	
利用上の安全について	1 安全にできた	1 = 25	1 = 18	1 = 2	
	2 安全にできなかった	2 = 0 無回答 = 15	2 = 0 無回答 = 10	2 = 0 無回答 = 15	
トイレトペーパー、石鹸 消毒用品について	1 充分	1 = 20	1 = 13	1 = 2	
	2 普通	2 = 4	2 = 5	2 = 0	
	3 不足	3 = 0 無回答 = 16	3 = 0 無回答 = 10	3 = 0 無回答 = 15	
備品の整理整頓について	1 良い	1 = 19	1 = 10	1 = 0	
	2 普通	2 = 6	2 = 7	2 = 2	
	3 悪い	3 = 0 無回答 = 15	3 = 0 無回答 = 10	3 = 0 無回答 = 15	
案内表示について	1 わかりやすい	1 = 24	1 = 16	1 = 2	
	2 わかりにくい	2 = 1 無回答 = 15	2 = 1 無回答 = 11	2 = 0 無回答 = 15	
外観、植栽などについて	1 良い	1 = 20	1 = 16	1 = 2	
	2 普通	2 = 4	2 = 3	2 = 0	
	3 悪い	3 = 0 無回答 = 16	3 = 0 無回答 = 10	3 = 0 無回答 = 15	
改善したほうが良い場所	1 ない	1 = 21	1 = 12	1 = 2	
	2 ある	2 = 2 無回答 = 17	2 = 3 無回答 = 13	2 = 0 無回答 = 15	
自主事業について （エアロビクス・バトミン トン・幼児体操・バレー）	1 知っていた	1 = 16	1 = 15	1 = 15	
	2 知らなかった	2 = 4 無回答 = 20	2 = 2 無回答 = 11	2 = 1 無回答 = 2	

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

自主事業の案内時期	1 適切 2 遅い	1 = 16 2 = 0 無回答 = 24	1 = 17 2 = 0 無回答 = 11	1 = 2 2 = 0 無回答 = 15
自主事業への参加経験	1 ある 2 ない	1 = 15 2 = 5 無回答 = 20	1 = 12 2 = 4 無回答 = 12	1 = 14 2 = 1 無回答 = 2
自主事業の感想	1 満足 2 普通 3 不満足	1 = 11 2 = 1 3 = 0 無回答 = 28	1 = 15 2 = 0 3 = 0 無回答 = 13	1 = 14 2 = 0 3 = 0 無回答 = 3

2 自主事業に関するアンケート

「体を動かすことができている。」「毎週子供が楽しんでいる。」「家で教えることが難しいことも、楽しく教えていただけてありがたい。」「体操やマット運動等の専門的な指導がありがたい。」「といった意見の他、「体育館にエアコンがほしい。」「器具のメンテナンスを希望。」「といった要望が多く寄せられた。

3 調査結果から読み取れること

設備の老朽化に伴う故障などに対する利用者の不安を感じ取れる。エアコンの設置に関する意見は毎年のように受けている。自主事業での専門的な指導に好感を抱いている利用者が多い。

4 次年度以降への改善点

設備の老朽化が著しいため、故障や老朽化に対する訴えがあったが今後増えていくことが想定されるため、設備のリニューアルを検討していく必要がある。

施設修繕計画及び備品購入計画

破損 年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
	第2会議室円卓購入	330,000	令和3年度	
	体育館照明 LED 化工事	13,000,000	令和4年度	

※今後想定される維持管理事項

施設の老朽化による修繕費の支出増加が予想される。また、更なる施設活用と市民サービス向上を図るためには設備の充実も課題となり、相応の予算対応が必要となる。

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	運動、音楽、工作、会議などに加え平成28年11月から陶芸も増え、幅広い活動が可能な多目的施設は近隣に無く、市民の健康増進と体力の向上及び文化活動やレクリエーション振興のために下田市にとって必要不可欠な社会教育拠点施設である。また、利用者の多さから廃止・休止は考えにくい。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	平成18年度から指定管理者制度が導入され施設の企画運営及び施設維持管理等全般に指定管理者が携わる形態となっている。 指定管理者の運営ノウハウが発揮され、堅実な経費節減と、高い利用率につながっていることから現行体制の継続が最適と判断する。 また、大規模災害時には市災害対策本部としての位置づけもあり、他施設には無い特殊性もあり、行政関与が妥当である。
施設の管理運営と経費の妥当性	市民の体育向上、レクリエーション振興、文化活動に対する公費負担としては、その利用率の高さから妥当と思われる
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	受益者負担の適正化を図るため、平成18年10月に条例の一部改正により減免規定の見直しと利用料を改定。 平成20年4月1日以後使用分について適用。 平成25年度12月12日条例の一部改正により使用料を改定。 平成26年4月1日以降の使用について改定後の料金を適用。 平成28年11月1日以降の使用について陶芸窯の料金を制定。 令和元年度6月26日条例の一部改正により使用料を改定。 令和元年10月1日以降の使用について改定後の料金を適用。
その他の管理運営上の課題	施設の老朽化等による修繕の対応が課題。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	同規模で同種の施設は無い。

令和2年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
下田市民スポーツセンター管理運営事業	市民スポーツセンターの管理運営	利用者数の増加

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

施設の概要

1	施設名 (愛称名)	下田市民スポーツセンター			2	担当課 担当係	生涯学習課 社会教育係										
3	所在地	下田市数根 7 6 1 番地			4	設置年月	平成 6 年 9 月開設										
5	総合計画 の 位置付け	基本計画の分野		分野 2 子育て・教育													
		施策体系		施策 6 生涯スポーツの振興													
6	設置目的	市民の健康増進と体育の向上及び文化活動、レクリエーションの振興を図る															
7	設置根拠	下田市民スポーツセンター条例															
8	施設の概要	施設の概要		敷地面積		6,398.63 m ²											
				建築面積		建築面積：1,262.78 m ² 床面積：1,235.06 m ²											
				建築構造		RC 造・陸屋根・ルーフィング葺・平家建・鉄骨造											
	施設概要		体育館・第1会議室・第2会議室		平成 16 年 2 月 24 日取得：2,942,625 円												
			視聴覚室・創作実習室・陶芸窯		平成 28 年 10 月 31 日取得：4,375,080 円(陶芸窯)												
	実施事業 の概要		・地域スポーツ振興拠点として、各種教室の企画、実施。 ・各種大会、教室における会場の貸出及び合宿利用者の誘致、スポーツ知識、スポーツ技術の提供。														
	料金体系		料 金 区 分														
			主な 料金	使用時間		午前		午後		夜間		午前 午後		午後 夜間		全日	
						9:00 ～ 12:00		13:00 ～ 17:00		18:00 ～ 21:00		9:00 ～ 17:00		13:00 ～ 21:00		9:00 ～ 21:00	
				体育館	市内	2,520		3,350		3,350		5,870		6,700		9,220	
市外					2,730		3,670		3,670		6,400		7,340		10,070		
第1会議室				市内	1,570		2,100		2,100		3,670		4,200		5,770		
				市外	1,680		2,310		2,310		3,990		4,620		6,300		
第2会議室				市内	940		1,260		1,260		2,200		2,520		3,460		
				市外	1,050		1,470		1,470		2,520		2,940		3,990		
視聴覚室				市内	1,570		2,100		2,100		3,670		4,200		5,770		
	市外	1,680		2,310		2,310		3,990		4,620		6,300					
創作自習室	市内	1,570		2,100		2,100		3,670		4,200		5,770					
	市外	1,680		2,310		2,310		3,990		4,620		6,300					
陶芸窯	素焼き	1 回 3,060 円（温度保持時間 30 分未満）															
	本焼き	1 回 7,130 円（温度保持時間 30 分未満）															
減免内容		第9条 市長は、特に必要があると認めるときは、別表に定める使用料を減免することができる。 2 前項に規定する使用料の減免は、次に掲げるとおりとする。 (1) 市、南伊豆町若しくは河津町の主催で使用する時、又は国の機関若しくは地方港教団が市と共催で使用する時。 全額免除 (2) 市内、南伊豆町内又は河津町内（以下「市内等」という。）の保育所、幼稚園又は小・中学校の主催で、園児、児童、又は生徒の教育のために使用する時。 全額免除 (3) 公立小・中学校（市内等の公立小・中学校を除く。）又は公立高等学校の主催で、その目的が教育のために使用する時。 5 割の減額 (4) 国の機関若しくは地方公共団体又は公共的団体の主催で、その目的が公益のために使用する時。 3 割の減額 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。 3 割の減額															
		利用料金制度		☒ 有 ☐ 無													

令和３年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

	施設運営方法	☐ 直接運営						
		☒ 指定管理者制度 →		指定管理者	(公財) 下田市振興公社			
		☐ 一部委託 →		委託内容				
	直接従事職員	下田市職員数 委託団体職員数 指定管理者 (公財) 下田市振興公社 1 人、臨時 2 人、パート 3 人						
9 市内の類似施設	下田市所有	学校体育施設、市内他施設会議室						
	民間所有	なし						
10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		令和 2 年末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価格 1 円 ①耐用年数 37 年 取得価格 2,942,625 円 (H16.2.24) ②耐用年数 38 年 取得価格 4,375,080 円 (H28.10.31) ※陶芸窯			
	土地取得費		年間償却高	189,634				
	建物取得費	7,317,705	建物減価償却後残高	5,606,018				
	建設費用							
	設計費用							
	監理費用							
	財源内訳							
	国・県支出金							
	市債							
	一般財源	7,317,705						
	負担金							
物品 (全般)		物品減価償却後残高						
11 年間経費等推移 (単位：円)	区 分		H30 年度決算	R 元年度決算	R 2 年度決算	R 3 年度予算		
	収入	9 節 使用料	7,560	7,560	7,560	7,000		
		19 節 雑入	403,901	514,578	485,807	—		
	収入合計		411,461	522,138	493,367	7,000		
	支出	10 節 需用費	1,293,192	0	1,949,200	0		
		11 節 役務費	74,943	77,707	78,405	78,000		
		12 節 委託料	21,422,000	21,754,458	21,563,000	23,803,000		
			指定管理料	21,422,000	21,754,458	21,563,000	23,803,000	
		その他委託料		0	0	0	0	
		14 節 工事請負費	0	0	0	0		
		17 節 備品購入費	0	0	0	0		
		18 節 負担金補助及び交付金	0	0	0	0		
	支出合計		22,790,135	21,832,165	23,590,605	23,881,000		
	減価償却費		189,634	189,634	189,634	189,634		
	市債利子		0	0	0	0		
	職員人件費		171,331	161,222	170,638	181,645		
	下田市負担年間総経費		22,739,639	21,660,883	23,457,510	24,245,279		
	備考	○下田市負担年間総経費＝支出合計＋減価償却費＋市債利子＋職員人件費－収入合計						
12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度	H30 年度決算	R 元年度決算	R 2 年度決算	R 3 年度予算		
		利用者数	市内	59,508 人	51,408 人	27,487 人	66,522 人	
			市外	7,014 人	8,223 人	2,452 人		
			陶芸窯	※ (520 人)	※ (512 人)	※ (538 人)		※(540 人)
			合計	66,522 人	59,631 人	29,939 人		66,522 人
		参考：利用単位		318.17 円/人	341.84 円/人	783.51 円/人	364.47 円/人	
	当たり市負担額		算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数					
	休館日	月曜日 (祝日の場合その翌日)、年末年始(12/29～1/3)						
	使用時間	午前 9 時から午後 9 時まで						

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市民スポーツセンター	番号	24
-------	----------	--------------	----	----

（参考資料）

区 分		H30 年度決算	R 元年度決算	R 2 年度決算	R 3 年度予算
収入	利用料金収入	4,142,300	3,506,100	2,693,230	3,900,000
	指定管理料	20,907,422	21,268,651	20,932,919	23,776,000
	自主事業収入	1,035,282	883,386	713,621	829,000
	受託事業収入	0	0	0	0
	収入 計	26,085,004	25,658,137	24,609,770	28,505,000
支出	管理運営費	役員報酬	102,000	102,000	96,000
		給料手当	7,290,361	7,347,529	7,010,295
		賃金	7,057,016	7,112,539	6,816,067
		法定福利	1,883,292	1,918,033	1,825,107
		退職金掛金	336,000	336,000	336,000
		福利厚生費	53,534	53,213	55,121
		旅費	64,230	114,080	8,150
		消耗品費	916,877	873,956	728,000
		食糧費	0	12,000	0
		印刷製本費	33,901	0	81,800
		燃料費	190,097	167,616	104,408
		光熱水料費	1,942,482	1,677,948	1,479,996
		修繕費	537,531	532,510	561,640
		通信運搬費	182,186	165,262	146,038
		手数料	21,000	22,000	13,200
		賃借料	527,316	468,489	503,170
		保険料	17,400	16,650	15,508
		委託料	1,653,288	1,593,914	1,693,280
		被服費	0	0	0
		備品購入費	0	247,830	436,755
		負担金支出	0	0	0
		租税公課費	1,303,489	1,272,279	1,196,896
		小 計	24,112,000	24,033,848	23,107,431
	自主事業費	諸手当	134,000	134,000	95,350
		賃金	0	0	0
		法定福利費	402	450	501
		報償費	40,000	20,000	20,000
		旅費交通費	0	0	0
		消耗品費	93,878	84,680	71,250
		食糧費	0	19,483	0
		印刷製本費	0	0	4,000
		燃料費	2,000	6,000	0
		光熱水料費	148,320	149,400	150,480
		修繕料	0	0	0
		賃借料	310,469	292,099	269,778
		保険料	149,440	137,970	110,187
		広告料	0	0	0
		被服費	52,920	34,560	38,000
		負担金支出	0	0	0
		租税公課費	29,294	25,000	5,000
		小 計	960,723	903,642	764,546
	法人管理	893,024	795,000	600,000	1,171,000
	支出 計	25,565,832	25,867,723	24,471,977	28,505,000